

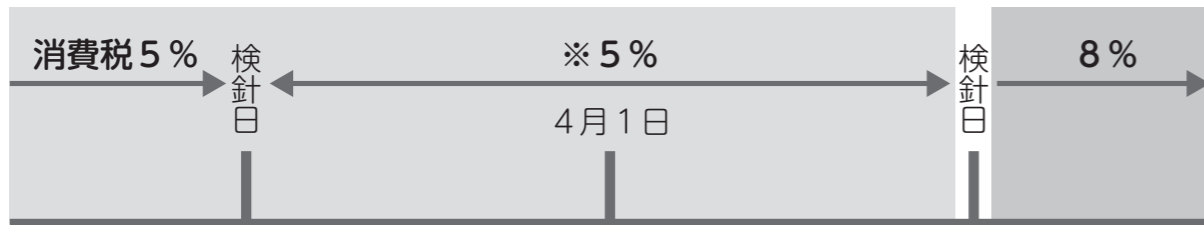
消費税率の引き上げに伴い 水道料金・下水道等使用料を改定

水道料金・下水道使用料・農業集落排水使用料には、現在 5% の消費税が含まれていますが、平成 26 年 4 月 1 日以降の検針分からは消費税が 8% に引き上げになります。

ただし、平成 26 年 3 月 31 日以前から継続して使用されている場合は、経過措置として平成 26 年 4 月 1 日以降 1 回目の検針分（4～5 月分）は従来通り 5% が加算された金額となります。町民の皆さんのご理解をお願いします。



【継続使用の場合】 ※ 4 月 1 日以降初めての検針分までは経過措置があり従来通り消費税 5%



【新規契約の場合】



退任のあいさつ

県復帰のため、3 月 31 日付けで副町長を退任致しました。

平成 22 年 10 月より東日本大震災を挟み 3 年と 6 ヶ月間副町長を務めさせていただきました。この間皆様方には、各分野・様々な形で、ご支援・ご理解を賜り誠に有り難うございました。

町にまだまだ課題は残りますが、第一小学校校舎改築等の震災復旧事業は、ほぼ完了に向かい、鳥見山公園多目的広場の人工芝生化を始め、この秋までには一小敷地内へのふれあい児童施設新築などの復興事業が形として見えて参ります。

大震災以降、福島県は大変な状況に置かれています。これからの県をリードする中通り地方、ここ鏡石から、明るい希望の光を放っていけるよう、立場は変わりますが、引続き微力ながら尽力させて頂く考えです。

町民の皆様には、大変お世話になりました。心より感謝を申し上げます。

そして、皆様の一層のご健勝と鏡石町の益々の発展を祈っております。

前副町長 助川 浩一

町職員人事異動

・敬称略（ ）は旧所属

■退職（3 月 31 日付）

- 群馬県大泉町へ復帰
久保田晃広（税務町民課主査）

■異動・昇格（4 月 1 日付）

- 課長及び課長相当職
鏡石保育所所長 梶田 和子
（鏡石保育所 副所長）

●係員

- 総務課付副主査（福島県研修生派遣）
折笠 友基
（健康福祉課 副主査）
- 総務課主事 石塚 拓也（産業課 主事）
- 健康福祉課主事 井口 朋洋（総務課 主事）

■新採用（4 月 1 日付）

- 山口 和佳（産業課 主事）
- 中山 大輔（上下水道課 主事）
- 力丸 陽介（税務町民課 主事）
- 星 丞（税務町民課 主事補）
- 伊藤 春奈（健康福祉課 保健師）

平成 26 年度の主な事業

災害復旧事業

- 「第一小学校校舎改築事業」（校庭整備工事） 8,640 万円
- 「公共土木施設災害復旧事業」（道路等の復旧工事） 3,175 万円

被災者支援事業

- 「災害公営住宅建設事業」 4 億 3,760 万円

防災関係事業

- 「防災情報通信設備改修事業」（防災行政無線操作卓更新工事） 4,000 万円

原子力災害対策事業

- 「除染用仮置場事業」 1 億円
- 「一般住宅等除染対策事業」 5 億 1,800 万円

ブランド・イメージアップ事業

- 「イメージキャラクター創造事業」 300 万円

進化する鏡石実行プロジェクト

- 「駅に降りてみたくなる事業」
駅東口整備事業 400 万円
田んぼアート事業 100 万円
- 「通りを歩いてみたくなる事業」
東日本大震災復興シンボルモニュメント設置事業 1,104 万円
- 「住んでみたくなる事業」
住宅用太陽光発電導入促進進行補助事業 270 万円



▲災害公営住宅全棟パース

第 5 次総合計画に基づく行政分野別施策

- I 町民と力を合わせて、新しい鏡石をつくります！
～町民参加と行財政運営分野～
「公共施設等維持管理事業」（役場庁舎改修工事） 3,753 万円
- II 心豊かな人を育て、地域文化を大切にする
鏡石をつくります！
～教育・スポーツ・健康づくり・文化振興分野～
「小学校等緊急環境改善事業」（エアコン設置工事） 1 億 2,782 万円
「中学校耐震補強・大規模改修事業」 3,240 万円
- III 地域で支えあう、
人にやさしい鏡石をつくります！
～福祉・安心安全・コミュニティ形成分野～
「保育所・児童館・放課後児童クラブ事業」 1 億 749 万円
「臨時福祉給付金事業」 3,649 万円
- IV 新しい産業を開花させ、
活力あふれる鏡石をつくります！
～産業振興分野～
「県営ため池等整備事業」 1,100 万円
「企業誘致活動と工業団地維持管理」 9,186 万円
- V 快適に暮らせ、住んでみたくなる鏡石、
訪ねてみたくなる鏡石をつくります！
～都市整備・都市開発分野～
「鏡石駅東第 1 土地区画整理事業」 2 億 370 万円
「再生可能エネルギー導入による
防災拠点支援事業」 9,945 万円



▲みんなのまちづくりのために予算が使われます